ノア契約

2021.04.17

聖書（創世記）に最初に登場する「蛇」「罪」「悪」
→【サタン】は【蛇】を通して、人類を誘惑し、【罪】に陥れ、世に【悪】を蔓延した。

	タイトル(書名)	章:節　聖句　〔検索対象総数：3 / 聖句等の総数 33250　〕　聖書Navi Active 393128091（新共同訳）
K	創世記	3:1 主なる神が造られた野の生き物のうちで、最も賢いのは蛇であった。蛇は女に言った。「園のどの木からも食べてはいけない、などと神は言われたのか。」
K	創世記	4:7 もしお前が正しいのなら、顔を上げられるはずではないか。正しくないなら、罪は戸口で待ち伏せており、お前を求める。お前はそれを支配せねばならない。」
K	創世記	6:5 主は、地上に人の悪が増し、常に悪いことばかりを心に思い計っているのを御覧になって、 6：6 地上に人を造ったことを後悔し、心を痛められた。

悔いて（口語訳）／悔やみ（SKK）
↓
創世記6：6、7のみ　ナハーム
↓
神は不変の方であるが、人が変えられることを考慮して、神は姿勢を変える

「罪」についての三大用語（ヘブライ語の３つの「罪」）

＜１＞ハッタート：「罪sin」と訳される。
動詞の「ハーター」は「罪を犯す、的をはずす、目的を見失う、罪に陥る」という意味で、ギリシア語では「ハマルタノー」「確立された基準を満たさない」または「非難に価する行い」を指す。意図のない罪、犯罪、もしくは過ち。失敗、逸脱、犯罪、過失などを意味する語に由来する。

＜２＞アーヴォーン（アウォン）：「咎」または「悪」「不義」と訳される。→感情によっておかされた罪
意識的にされるが、神を冒涜するために犯されたものではないもので、邪悪や過ち・非道・害などの倫理的な悪を意味する語に由来する。神の前に立つ資格が無くなることを思い起こす時にこの言葉が使われた。

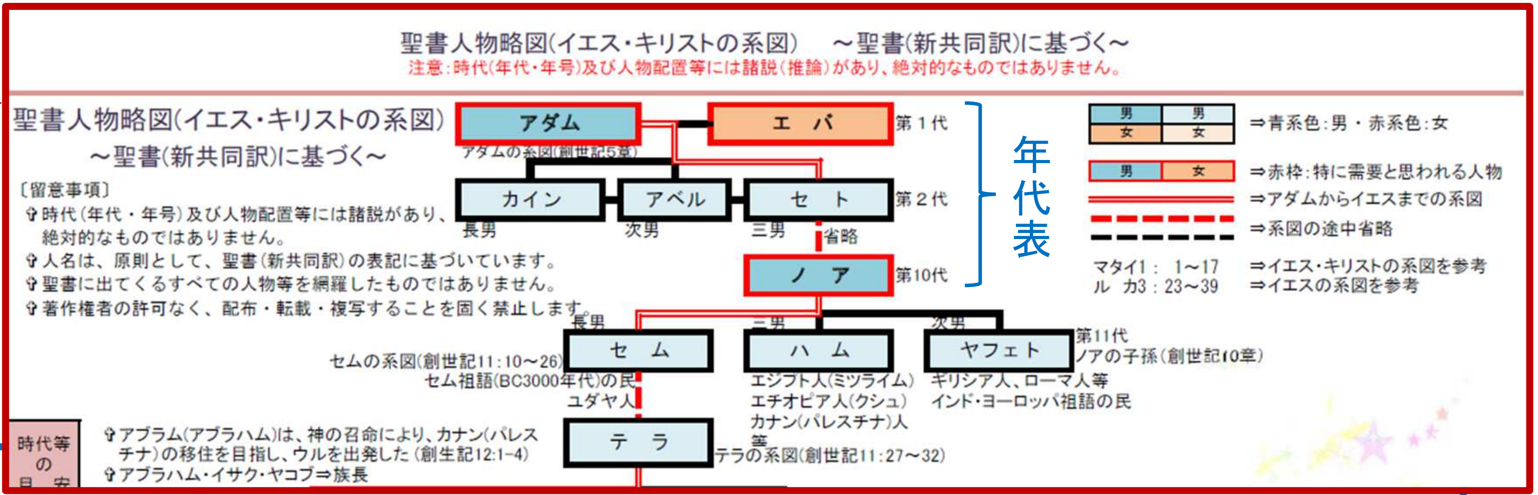
＜３＞ペシャ：「背きの罪」「神にそむく、争う」と訳される。→意図的におかされた罪
これは、神に対する冒涜の罪を表す言葉で、神の御心に反していることを十分わかった上で犯す罪を指し、刑罰に価する犯罪のことを指す。この言葉の語源には、「壊す」という意味がある。

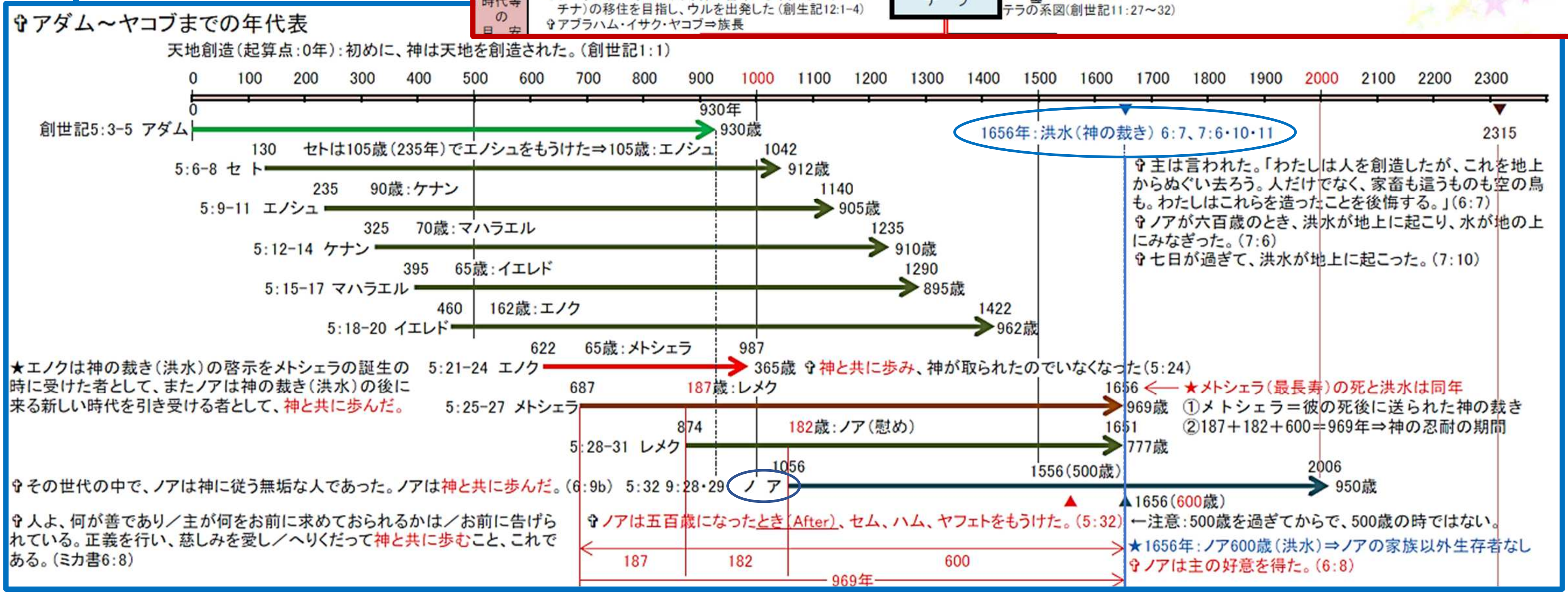
K	創世記	5:32 ノアは五百歳になったとき、セム、ハム、ヤフェトをもうけた。
K	Noah ? 創世記	6:8 しかし、ノアは主の好意を得た。 ＊好意（新共同・NIV)→恵み（口語訳・NKJV） ＊主の目に適う者であった（SKK）
K	創世記	a righteous man, blameless(NIV) / a just man, perfect（NKJV) 6:9 これはノアの物語である。その世代の中で、ノアは神に従う無垢な人であった。ノアは神と共に歩んだ。 ＊ノアは正しく、かつ全き人であった。神と共に歩んだのがノアであった。（SKK)
K	創世記	＊アはその時代の人々の中で正しく、かつ全き人であった。ノアは神とともに歩んだ。（口語訳） 6:13 神はノアに言われた。「すべて肉なるものを終わらせる時がわたしの前に来ている。彼らのゆえに不法が地に満ちている。見よ、わたしは地もろとも彼らを滅ぼす。 → 人だけでなく、家畜も這うものも空の鳥も（6：7）。
K	創世記	6:22 ノアは、すべて神が命じられたとおりに果たした。
K	創世記	7:6 ノアが六百歳のとき、洪水が地上に起こり、水が地の上にみなぎった。
K	創世記	9:9「わたしは、あなたたちと、そして後に続く子孫と、契約を立てる。

ヘブライ人への手紙11 :7
信仰によって、ノアはまだ見ていない事柄について神のお告げを受けたとき、恐れかしこみながら、自分の家族を救うために箱舟を造り、その信仰によって世界を罪に定め、また信仰に基づく義を受け継ぐ者となりました。

イエスの系図

年代表（アダム～ヤコブ）





洪 水 the floodwaters

（創世記7：4～8：19）

NO COPY H.Taniguchi

創世記8：3～4
水は地上からひいて行った。百五十日の後には水が減って、
【第七の月の十七日】に箱舟は【アララト山】の上に止まった。

創世記7：24
水は百五十日の間、地上で勢いを失わなかった。

←←←←　１５０日間　→→→→　　　２２０日間

創世記7：4
七日の後、わたしは四十日四十夜地上に雨を降らせ、わたしが造ったすべての生き物を地の面からぬぐい去ることにした。

創世記7：6
ノアが【六百歳】のとき、洪水が地上に起こり（→アダム誕生から1656年目）、水が地の上にみなぎった。

創世記7：10～11
七日が過ぎて、洪水が地上に起こった。
ノアの生涯の【第六百年】、【第二の月の十七日】、この日、（地上の）大いなる深淵の源がことごとく裂け、天の窓が開かれた。
→地上には「深淵の源」と呼ばれる裂け目があり、神がこれを開くと地から水が溢れ出る。

創世記7：12
雨が四十日四十夜地上に降り続いた。

創世記7：17
洪水は四十日間地上を覆った。水は次第に増して箱舟を押し上げ、箱舟は大地を離れて浮かんだ。

創世記8：13
ノアが六百一歳のとき、【最初の月の一日】に、地上の水は乾いた。

150日間（＝40日＋110日）

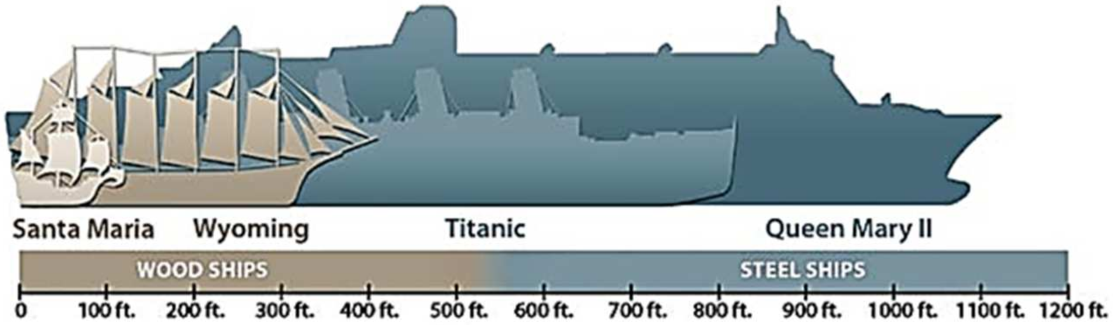
創世記8：5
水はますます減って第十の月になり、【第十の月の一日】には山々の頂が現れた。

７日間　40日間　110日間　74日間　40日間　７日間　７日間　35日間※1　57日間

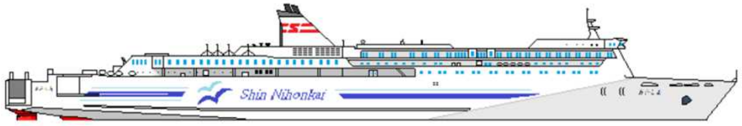
創世記8：6～7a
四十日たって、ノアは自分が造った箱舟の窓を開き、
烏（カラス）を放した。

- 洪水予告 第二の月の十日
- 洪水（雨が降り出す） 第二の月の十七日 →
- 雨が止む
- 箱舟、アララト山の上に止まる 第七の月の十七日
- 山々の頂が現れる 第十の月の一日
- 烏（カラス）を放す
- 鳩を放す①（創世記8：10）
- 鳩を放す②（創世記8：12）
- 地上の水が乾く 第一の月の一日
- 地の面が完全に乾き、箱舟を出る 第二の月の二十七日（創世記8：14～19）

※1：220－(74+40+7+7+57)=35日



箱舟の長さ：300アンマ＝300アンマ×45cm/アンマ＝13500cm
1ft：30.48cm＝X：13500cm　X≒443ft
幅50アンマ≒2250cm
高さ30アンマ≒1350cm（3階建）　木造船の強度としては限界
新日本海フェリーはまなす／あかしあ224.8m≒738ft
≒タイタニック



旅客定員	746名	全長	224.8m
総トン数	16,810トン	航海速力	30.5ノット
車両積載台数	トラック/158台・乗用車/65台		

K	創世記	9:10 あなたたちと共にいるすべての生き物、またあなたたちと共にいる鳥や家畜や地のすべての獣など、箱舟から出たすべてのもののみならず、地のすべての獣と契約を立てる。
K	創世記	9:11 わたしがあなたたちと契約を立てたならば、二度と洪水によって肉なるものがことごとく滅ぼされることはなく、洪水が起こって地を滅ぼすことも決してない。」 →天から火が下って来て、彼らを焼き尽くした（黙示録20：9） →悪人は滅ぼされ、義人は守られる
K	創世記	9:13 すなわち、わたしは雲の中にわたしの虹を置く。これはわたしと大地の間に立てた契約のしるしとなる。 罪の生活への抑止力
K	創世記	9:16 雲の中に虹が現れると、わたしはそれを見て、神と地上のすべての生き物、すべて肉なるものとの間に立てた永遠の契約に心を留める。」
K	創世記	9:17 神はノアに言われた。「これが、わたしと地上のすべて肉なるものとの間に立てた契約のしるしである。」
K	創世記	9:28 ノアは、洪水の後三百五十年生きた。
K	創世記	9:29 ノアは九百五十歳になって、死んだ。

S	マタイによる福音書	24:37 人の子が来るのは、ノアの時と同じだからである。
S	マタイによる福音書	24:38 洪水になる前は、ノアが箱舟に入るその日まで、人々は食べたり飲んだり、めとったり嫁いだりしていた。
S	ルカによる福音書	17:26 ノアの時代にあったようなことが、人の子が現れるときにも起こるだろう。
S	ルカによる福音書	17:27 ノアが箱舟に入るその日まで、人々は食べたり飲んだり、めとったり嫁いだりしていたが、洪水が襲って来て、一人残らず滅ぼしてしまった。
S	ヘブライ人への手紙	11:7 信仰によって、ノアはまだ見ていない事柄について神のお告げを受けたとき、恐れかしこみながら、自分の家族を救うために箱舟を造り、その信仰によって世界を罪に定め、また信仰に基づく義を受け継ぐ者となりました。
S	ペトロの手紙Ⅱ	2:5 また、神は昔の人々を容赦しないで、不信心な者たちの世界に洪水を引き起こし、義を説いていたノアたち八人を保護なさったのです。

聖書に記されている神の契約

神とイスラエルの民との関係は多くの契約に基づいている。
聖書には七つの大きな契約について記されている（他にも、シナイ契約、シケム契約※1などがある）。
その内、アダム契約、ノア契約、アブラハム契約、土地の契約、ダビデ契約と新しい契約の六つの契約は、神の無条件契約であり、イスラエルの民の従順、不従順に関わらず、神は契約の内容を忠実に履行、成就される。
聖書には「契約」（＝ベリート berith ［ヘブライ語］：主に神と人の関係に用いられる言葉＝誓約、遺言）という言葉が 296 聖句（旧約：264 か所、新約：32 か所）に登場する。

▶第二の契約【ノア契約】（創世記 6～9 章）：神が一方的に交わした無条件契約
→創世記 6：8 ノアは主の（目に適い）**好意**（→恵み：口語訳）**を得た。**
→創世記 6：18（聖書で最初に登場する「契約」という言葉が含まれる聖句）
わたしはあなた（ノア）**と**（わたしの）**契約**（→my covenant：NIV, NKJV）**を立てる。あなたは妻子や嫁たち**（→you and your sons and your wife and your sons' wives with you）**と共に箱舟**（the ark）**に入りなさい。**
聖書協会共同訳：あなたは、息子たち、妻、息子の妻たちと一緒に箱舟に入りなさい

洪水（創世記 7 章）の後、神は①あなたたち（→you：ノアを含むすべての人間＝主に従う者であるか否かを問わない、全人類）ならびに②すべての生き物、すべて肉なるもの（→all living creatures of every kind）に対し、世界を洪水で滅ぼす事はしないと約束し、この契約を忘れないために雲の中にかかる虹（→虹はヘブライ語で「弓」を意味し、弓を置くことは戦いの終結を表している）を置かれた（創世記 9：15）。

	タイトル(書名)	章:節　聖句　〔検索対象総数：6 / 聖句等の総数 33250 〈虹〉6個 〕　聖書Navi Active 393128091 （新共同訳） ［検索語彙 ： 虹］
K	創世記	9:13 すなわち、わたしは雲の中にわたしの虹を置く。これはわたしと大地の間に立てた契約のしるしとなる。
K	創世記	9:14 わたしが地の上に雲を湧き起こらせ、雲の中に虹が現れると、
K	創世記	9:16 雲の中に虹が現れると、わたしはそれを見て、神と地上のすべての生き物、すべて肉なるものとの間に立てた永遠の契約に心を留める。」
K	エゼキエル書	1:28 周囲に光を放つ様は、雨の日の雲に現れる虹のように見えた。これが主の栄光の姿の有様であった。わたしはこれを見てひれ伏した。そのとき、語りかける者があって、わたしはその声を聞いた。
S	ヨハネの黙示録	4:3 その方は、碧玉や赤めのうのようであり、玉座の周りにはエメラルドのような虹が輝いていた。
S	ヨハネの黙示録	10:1 わたしはまた、もう一人の力強い天使が、雲を身にまとい、天から降って来るのを見た。頭には虹をいただき、顔は太陽のようで、足は火の柱のようであり、

残された者　Remnant

K	創世記	7:23 地の面にいた生き物はすべて、人をはじめ、家畜、這うもの、空の鳥に至るまでぬぐい去られた。彼らは大地からぬぐい去られ、ノアと、彼と共に箱舟にいたものだけが残った。
K	創世記	45:7 神がわたしをあなたたちより先にお遣わしになったのは、この国にあなたたちの残りの者を与え、あなたたちを生き永らえさせて、大いなる救いに至らせるためです。
K	イザヤ書	4:3 そしてシオンの残りの者、エルサレムの残された者は、聖なる者と呼ばれる。彼らはすべて、エルサレムで命を得る者として書き記されている。
K	イザヤ書	6:13 なお、そこに十分の一が残るが／それも焼き尽くされる。切り倒されたテレビンの木、樫の木のように。しかし、それでも切り株が残る。その切り株とは聖なる種子である。
K	イザヤ書	11:11 その日が来れば、主は再び御手を下して／御自分の民の残りの者を買い戻される。彼らはアッシリア、エジプト、上エジプト、クシュ、エラム、シンアル、ハマト、海沿いの国々などに残されていた者である。
K	ミカ書	2:12 ヤコブよ、わたしはお前たちすべてを集め／イスラエルの残りの者を呼び寄せる。わたしは彼らを羊のように囲いの中に／群れのように、牧場に導いてひとつにする。彼らは人々と共にざわめく。
K	ミカ書	5:6 ヤコブの残りの者は／多くの民のただ中にいて／主から降りる露のよう／草の上に降る雨のようだ。彼らは人の力に望みをおかず／人の子らを頼りとしない。

K	ミカ書	5:7 ヤコブの残りの者は／諸国の間、多くの民のただ中にいて／森の獣の中にいる獅子／羊の群れの中にいる若獅子のようだ。彼が進み出れば、必ず踏みつけ／引き裂けば、救いうるものはない。
K	ゼファニヤ書	3:13 イスラエルの残りの者は／不正を行わず、偽りを語らない。その口に、欺く舌は見いだされない。彼らは養われて憩い／彼らを脅かす者はない。
K	ゼカリヤ書	14:16 エルサレムを攻めたあらゆる国から／残りの者が皆、年ごとに上って来て／万軍の主なる王を礼拝し、仮庵祭を祝う。

神の契約を破棄した不義の民に、神の審判が臨むが、その民の中から「残りの者」が、切り株から蘖（ひこばえ）が芽生えるように、少数の民が生じ、「聖なる種子」を形作る(イザヤ6：13)。それらは「残りの者」（同10：20～23）と呼ばれる。

イザヤは自分の息子に「シェアル・ヤシュブ」（イザヤ7：3、ヘブライ語）＝「残りの者が帰ってくる」という名前をつけたが、イザヤ書を見ることで、「残りの者」が理解できる。
→聖書52：イザヤ11、エレ7、ゼカリヤ6、ミカ4、アモス、ゼファ、ハガイ各3　他

【参考】契約の種類　　　　　書面は？　署名(印鑑)は？

双務契約 片務契約	債務をどちらが負うか？
有償契約 無償契約	対価が発生するか、否か？
諾成契約 要物契約	物の引き渡しを要するか、否か？
要式契約 不要式契約	一定の要式がいるか、否か？